







確かめよう。次のポイント。……だね。

小問題

- 1. 100%やまなしと今ある…… 25
- 2. X (100%ではない) 7

☆記録 2. 小問題の解決

「E」前日の内容確認

T1. キラウ出たことおもしろい。……

C1. 遠眼鏡

T2. これは望遠鏡のようだね。……

C2. 両方の目

T3. 両方の目

C3. 片目より正確 (19)

C4. あらんかまり (5)

T4. あらんかまり

C5. 限界まで (11, 19)

C6. よくよく見て

T5. よくよく見たね。

C7. 具体的な情報

T6. よくよくよくよくの遠い話だね。……

……まじまじと……

例 (1)

C8. より念入り (10)

T7. ……と……

……

……

……

C9. から (11)

T8. から……

C10. あと (11)

C11. その後 (14)

C12. 見て……途中……後から…… (11, 19)

C13. 目視して、その後 (30) (T. 図示)

T9. 確信して……

……

C14. 全部見た後 (19)

T10. ……念入り……確信……

……

C15. 見ながら……途中……

……

T11. ……念入り……

……

C16. 100%やまなし…… (14)

T12. ……100%の証拠……

……

……

……

……

C17. ……念入り…… (11, 14)

T13. ……念入り……

……

……

C18. ……念入り…… (11, 19)

C19. ……念入り…… (17)

C20. ……念入り…… (34)

C21. ……念入り…… (5)

C22. ……念入り…… (11)

T14. ……念入り……

C23. ……念入り……

T15. ……念入り……

ああおかしーって思った人。(20) ……

……

C24. ……念入り…… (10)

T22. ……念入り……

……

C25. ……念入り…… (19)

T23. ……念入り……

……

C26. ……念入り…… (17) (C. 音読)

T17. ……念入り……

……

C27. ……念入り…… (30)

T18. ……念入り……

……

C28. ……念入り…… (36)

T19. ……念入り……

……

C29. ……念入り…… (30)

T20. ……念入り……

……

C30. ……念入り…… (10)

T21. ……念入り……

……

C31. ……念入り…… (30)

T22. ……念入り……

……

C32. ……念入り…… (10)

T23. ……念入り……

……

C33. ……念入り…… (19)

T24. ……念入り……

C37. ……念入り…… (14)

T25. ……念入り……

……

C38. ……念入り…… (30)

T26. ……念入り……

……

C39. ……念入り…… (11)

T27. ……念入り……

……

C40. ……念入り…… (14)

T28. ……念入り……

……

C41. ……念入り…… (30)

T29. ……念入り……

……

C42. ……念入り…… (19)

T30. ……念入り……

……

C43. ……念入り…… (19)

T31. ……念入り……

……

C44. ……念入り…… (30)

T32. ……念入り……

……

C45. ……念入り…… (14)

T33. ……念入り……

……

C46. ……念入り…… (14)

T34. ……念入り……

……

……

46. 多心はその話に... (19)

47. 流れてくやまなしの話をしてたのに

他のものにお話の語せん気がする (19)

48. これにお話の語でやだれが、Fさん  
だたかな。にお話の語でやだれが、Fさん  
いたよ。Fさんちやうとやうて

49. 「ああ」といって、今考えた (31)

50. さあ、何か言いたいかも之回よう聞え

51. 「ああ」といって、今考えた (31)

52. ああ、確かに

53. 料理が出てきたとき (11)

54. 料理が出てきたとき (11) にお話の語

55. 見ても途中はなくて、見てから言え

から、実際に今感じているよ (30)

56. 今のモキと、またへでキと

57. 今感じているよ、前から感じて

いるのか (34)

58. このにお話の語は、今感じているよ

前から感じていたよ

今感じているよ

59. 今感じているよ、前から感じて

いたよ、今感じているよ

60. 今感じているよ、前から感じて

いたよ、今感じているよ

61. 今感じているよ、前から感じて

いたよ、今感じているよ

62. 今感じているよ、前から感じて

56. どういふ言、あればやまなしたって、  
言た後にはお話の語に気がしたから、  
熟しているか、確かめようと思つた (34)

60. Fさんが言ってくれたのは、順番性が  
あつて、いそぐれたんだね。あればやまな  
だど分りました。で、いにお話の語した  
から、熟し具合が気になつて、ついでに  
みようになつた。いにお話の語、初めて  
にお話の語したよ

61. もしにお話の語、... (16)

64. だから、もしと別からお話の語したら  
今お話の語、... (10)

65. よくよく見てから... (10)

66. その部分か、今お話の語、... (10)

67. どういふ言、... (10)

68. 25で、その月の月明かりの水の中は、  
やまなしのいにお話の語、... (10)

69. だから、にお話の語、... (29)

70. 手ばかり出して、くれたよ。何段落？

71. 25

72. 25見て、... (17) 下板書

73. 25見て、... (17) 下板書

74. 25見て、... (17) 下板書

75. 25見て、... (17) 下板書

76. また何かお話の語、... (10)

77. 水の中にお話の語、... (10)

78. 水の中、... (10)

79. 水の中、... (10)

80. 水の中、... (10)

81. 水の中、... (10)

82. 水の中、... (10)

83. 水の中、... (10)

84. 水の中、... (10)

85. 水の中、... (10)

86. 水の中、... (10)

87. 水の中、... (10)

88. 水の中、... (10)

89. 水の中、... (10)

90. 水の中、... (10)

あんなに話したら、... (10)

75. どういふ言、... (10)

76. どういふ言、... (10)

77. どういふ言、... (10)

78. どういふ言、... (10)

79. どういふ言、... (10)

80. どういふ言、... (10)

81. どういふ言、... (10)

82. どういふ言、... (10)

83. どういふ言、... (10)

84. どういふ言、... (10)

85. どういふ言、... (10)

86. どういふ言、... (10)

87. どういふ言、... (10)

88. どういふ言、... (10)

C15. ありえな...

T61. ...  
T62. ...  
T63. ...  
T64. ...  
T65. ...

T66. ...  
T67. ...  
T68. ...  
T69. ...  
T70. ...

T71. ...  
T72. ...  
T73. ...  
T74. ...  
T75. ...

T76. ...  
T77. ...  
T78. ...  
T79. ...  
T80. ...

T81. ...  
T82. ...  
T83. ...  
T84. ...  
T85. ...

T86. ...  
T87. ...  
T88. ...  
T89. ...  
T90. ...

T91. ...  
T92. ...  
T93. ...  
T94. ...  
T95. ...

T96. ...  
T97. ...  
T98. ...  
T99. ...  
T100. ...

T101. ...  
T102. ...  
T103. ...  
T104. ...  
T105. ...

C1. ...  
C2. ...  
C3. ...  
C4. ...  
C5. ...

C6. ...  
C7. ...  
C8. ...  
C9. ...  
C10. ...

C11. ...  
C12. ...  
C13. ...  
C14. ...  
C15. ...

C16. ...  
C17. ...  
C18. ...  
C19. ...  
C20. ...

C21. ...  
C22. ...  
C23. ...  
C24. ...  
C25. ...

C26. ...  
C27. ...  
C28. ...  
C29. ...  
C30. ...

C31. ...  
C32. ...  
C33. ...  
C34. ...  
C35. ...

C36. ...  
C37. ...  
C38. ...  
C39. ...  
C40. ...

C41. ...  
C42. ...  
C43. ...  
C44. ...  
C45. ...

C46. ...  
C47. ...  
C48. ...  
C49. ...  
C50. ...

C51. ...  
C52. ...  
C53. ...  
C54. ...  
C55. ...

C56. ...  
C57. ...  
C58. ...  
C59. ...  
C60. ...

C61. ...  
C62. ...  
C63. ...  
C64. ...  
C65. ...

C66. ...  
C67. ...  
C68. ...  
C69. ...  
C70. ...

C71. ...  
C72. ...  
C73. ...  
C74. ...  
C75. ...

C76. ...  
C77. ...  
C78. ...  
C79. ...  
C80. ...

C81. ...  
C82. ...  
C83. ...  
C84. ...  
C85. ...

C86. ...  
C87. ...  
C88. ...  
C89. ...  
C90. ...

C91. ...  
C92. ...  
C93. ...  
C94. ...  
C95. ...

C96. ...  
C97. ...  
C98. ...  
C99. ...  
C100. ...

T2 満たされる。いろいろな。あ、どうもは

充満している。さしたうみんな分かん

ないことなり。満たされています。充満

してます。ほん分の人なり。コッパ

いばら。

T4 おい、ほら手紙あり出した。

C36 そららのこの周りのことも書く(30)

T31 そららの。月明かりの氷の中。この前

絵かきたま。そうすると。T. 図示

T32 自分たちで難?

T33 かにらの周りは。においは。

C40 やまなしのにおい。いばらした。

T34 いばら。これは。人くらう。T. 図示

T35 いばら。人くらう。

C43 もつ(19)

C44 満たされてるんだ(11)

T36 満たされてるんだ。ってことは

子どもは納得してん。

納得して(30)

X 2

T37 何が納得してない?

C46 それほ理由になつたり(30)

T38 何か?

C47 理由になつたり(10)

T39 何で?

C48 なるほど誰な(10)

C49 誰なのか分かんた(10)はナ。そもそ

おどるたちが納得して(10)かかん

ない(30)

T40 この状況でお父さんだけ納得して

こつ。

C50 お父さんのかにの周りに子どものかにも

あつたりやけん。かかん(10)

C51 しかも満たされとんで(11)

C52 満たされてるんだ(10)

かかん(10)

C53 どこからは関係なく(10)

T41 どこからは。かかん(10)かかん

親子の周りは?

C54 満たされて

C55 けい。だたら。あつたり(10)かかん

とこが必要なもの(30)

T42 いりこ(10)かかん。

C56 だて分かんた(10)かかん(10)かかん

す。とばして(10)かかん(10)かかん

あつたり(10)かかん(10)かかん

T43 ついてく様子(10)かかん(10)かかん

かかん(10)かかん(10)かかん

手紙あり(10)かかん(10)かかん

今(10)かかん(10)かかん

それ以外の(10)かかん(10)かかん

C58 そう。それ。②⑦の三びきは(11)

C59 三びき。三びき。(19)

C60 どのよ(10)かかん(10)かかん

は(10)かかん(10)かかん

C61 三びき(10)かかん(10)かかん

T44 三びきは(10)かかん(10)かかん

C62 ぽかぽか流れて(10)かかん(10)かかん

追(11)かかん(11)かかん

T45 どのよ(10)かかん(10)かかん

ど(10)かかん(10)かかん

C63 おどるよ(10)かかん(10)かかん

T46 何?

C64 おどるよ(10)かかん(10)かかん

T47 有線?

C65 ②⑦④

T48 何で(10)かかん(10)かかん

と(10)かかん(10)かかん

ど(10)かかん(10)かかん

C66 ん(10)かかん(10)かかん

C67 ー(11)

C68 ー(19)

T49 ん(10)かかん(10)かかん

C69 ー(11)

C70 高(19)

T50 だ(10)かかん(10)かかん

か(10)かかん(10)かかん

何(10)かかん(10)かかん

C72 かせ(11)

C73 かせ(10)かかん(10)かかん

T51

C74 おどるよ(10)かかん(10)かかん

もし(10)かかん(10)かかん

C75

C76 首(26)

T52 首(26)

何(10)かかん(10)かかん

C77 やまなし(11)

T53 何(10)かかん(10)かかん

C78

T54 やまなし(11)

C79

T55

C80

T56

C81

T57

C82

T58

C83

T59

C84

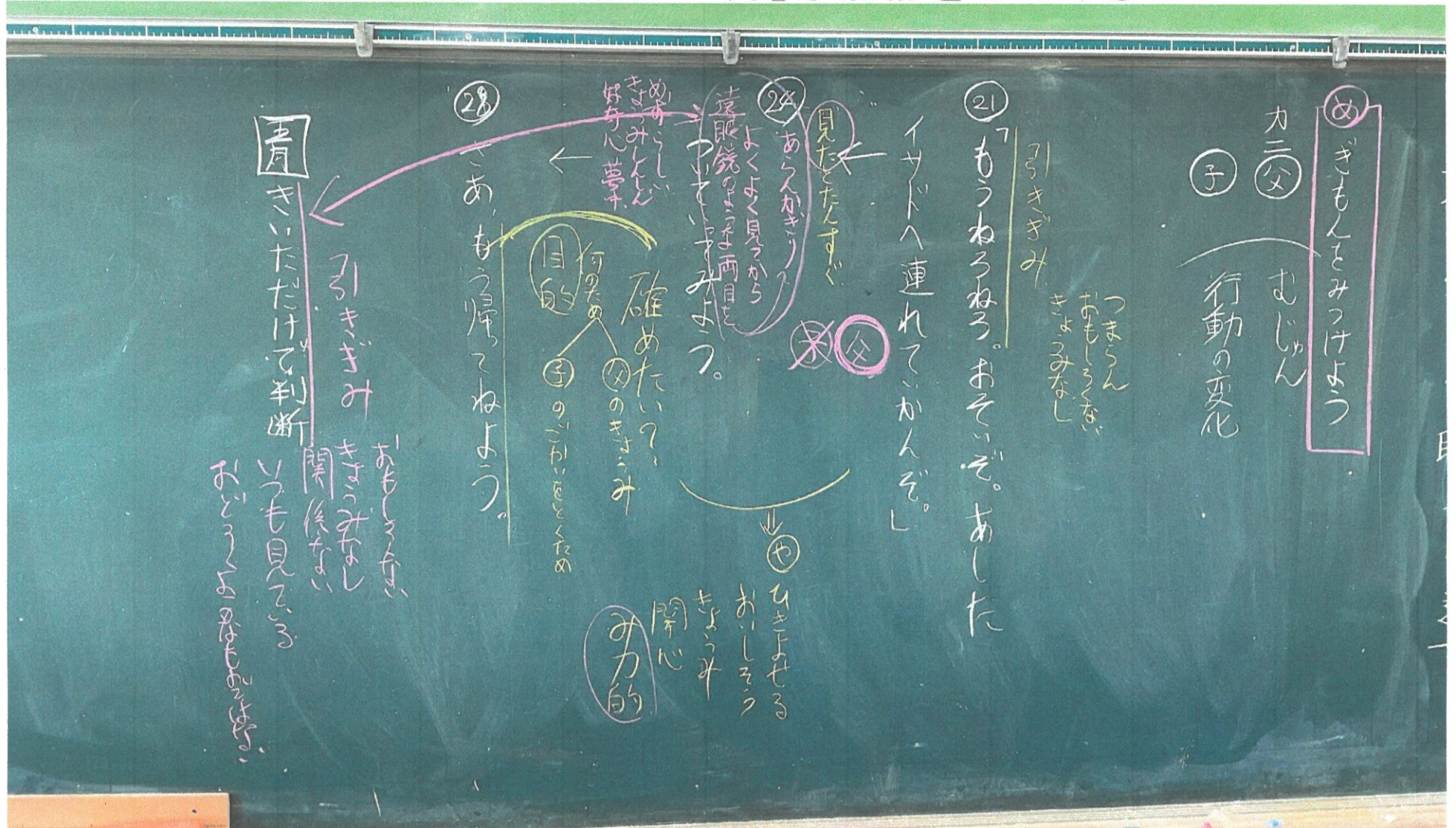
T60

C85

T61

2024/02/04

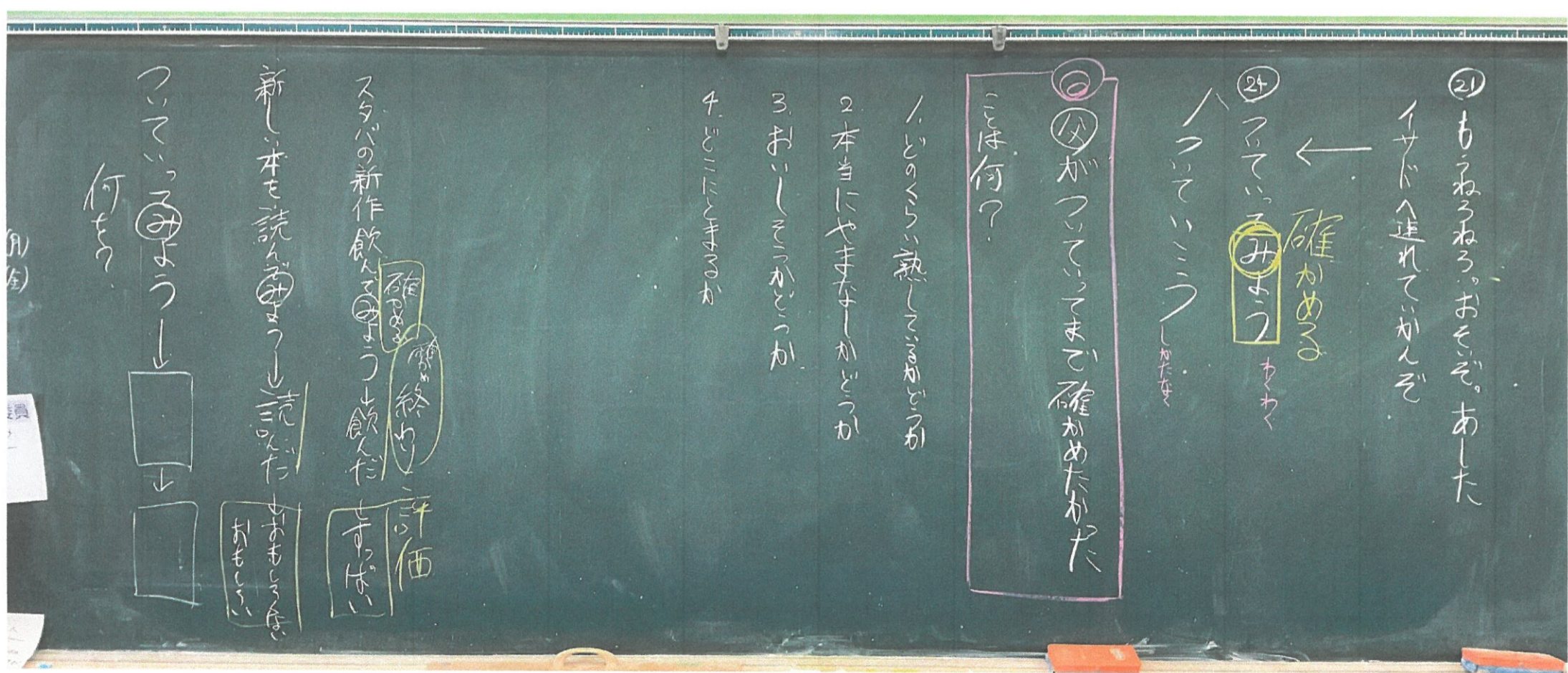
国語「やまなし12月」矛盾点を見つける



2024/02/05

国語「やまなし12月」①大問題づくり

★記録1





スタバの新作飲み物「うしろ」飲んだ! すげーおいし!

② もうねろねろ。おきごめ。あしたイトアド連れて来んぞ。  
 ← 確かのめ  
 ④ ついでに、フコヤッ

⑥ がわがわがづいてきてまで 確かめたかた  
 (確認) →

② 本意にやまなしかどうか  
 ③ おしとお酒がてまはなたいら  
 \* 確かのめ

A 本意にやまなしかどうか 16 ↓ 6  
 「うしろ」飲んだよ。  
 ④ 想像 手酷い

B どのくらい熱しているか  
 「うしろ」飲んだよ。おきごめ。あしたイトアド連れて来んぞ。  
 100% / 16  
 X

A ならいな  
 「うしろ」飲んだよ。おきごめ。あしたイトアド連れて来んぞ。  
 「待って待って。」

⑥ 100%やまなしと分かっている 35  
 ⑦ 遠眼鏡  
 ⑧ X (100%ではない) 7  
 ⑨ ⑩

2月  
 ⑫ ⑬  
 ⑭ ⑮  
 ⑯ ⑰

⑥ がわがわがづいてきてまで 確かめたかたは何?

A 本意にやまなしかどうか 16 ↓ 6  
 B どのくらい熱しているか 16 ↓ 26

② 「あれはやまなしだ。」  
 ③ 100%やまなしと分かっている 25  
 ④ X (100%ではない) 7  
 ← ④で証拠探し

お父さんのかには 遠眼鏡のような  
 (遠眼鏡)  
 片目ずつ 正確に  
 限るまで  
 両方の目をあらんかざりのばして  
 (目的物) (目) (両目) (両目)  
 よくよく見てから言いました。  
 ②

「そうじゃない。あれはやまなしだ。」  
 流れでいけど。ついていてみよう。  
 (分かる) (分かる) (分かる)

あ、いいにおいだな!

⑥ ⑦ ⑧ ⑨  
 ⑩ ⑪  
 ⑫ ⑬  
 ⑭ ⑮  
 ⑯ ⑰

持ち物  
(を吹く物  
など)

2024/02/08

国語「やまなし12月」④100%かどうか

★記録2

④「かわせみ」について、今まで「確かめたこと」は何か  
 A. 本営に「やまなし」かどうか 16 ↓ 6 0  
 B. どのくらい「わかれているか」 16 ↓ 27 33

①「あれはやまなしだ。」  
 ②X (100%ではない)  
 ↓ ④で「証拠探し」

お父さんのかには、遠眼鏡のようよ  
 正確 限りまで

正しく、  
 四方の目であらうが、ぎろの「ぎろ」  
 念入り 全て「見」た  
 よくよく見てから 言いました。

「さういふ、あれはやまなしだ。」  
 流れて、ついでに「みやう」。

「あれはやまなしだ。」  
 「さういふ、あれはやまなしだ。」

水の中は、やまなしの「こ」に「お」で  
 「は」で「た」。

全体

①「あれはやまなしだ。」  
 ②X (100%ではない)  
 ↓ ④で「証拠探し」

A. 本営に「やまなし」かどうか 16 ↓ 6 0  
 B. どのくらい「わかれているか」 16 ↓ 27 33

①「あれはやまなしだ。」  
 ②X (100%ではない)  
 ↓ ④で「証拠探し」

お父さんのかには、遠眼鏡のようよ  
 正確 限りまで

正しく、  
 四方の目であらうが、ぎろの「ぎろ」  
 念入り 全て「見」た  
 よくよく見てから 言いました。

「さういふ、あれはやまなしだ。」  
 流れて、ついでに「みやう」。

「あれはやまなしだ。」  
 「さういふ、あれはやまなしだ。」

水の中は、やまなしの「こ」に「お」で  
 「は」で「た」。

全体

2024/02/09

国語「やまなし12月」⑤100%と「やっぱり」の矛盾

④「かわせみ」について、今まで「確かめたこと」は何か  
 A. 本営に「やまなし」かどうか 16 ↓ 6 0  
 B. どのくらい「わかれているか」 16 ↓ 27 33

①「あれはやまなしだ。」  
 ②X (100%ではない)  
 ↓ ④で「証拠探し」

お父さんのかには、遠眼鏡のようよ  
 正確 限りまで

正しく、  
 四方の目であらうが、ぎろの「ぎろ」  
 念入り 全て「見」た  
 よくよく見てから 言いました。

「さういふ、あれはやまなしだ。」  
 流れて、ついでに「みやう」。

「あれはやまなしだ。」  
 「さういふ、あれはやまなしだ。」

水の中は、やまなしの「こ」に「お」で  
 「は」で「た」。

全体

④「かわせみ」について、今まで「確かめたこと」は何か  
 A. 本営に「やまなし」かどうか 16 ↓ 6 0  
 B. どのくらい「わかれているか」 16 ↓ 27 33

①「あれはやまなしだ。」  
 ②X (100%ではない)  
 ↓ ④で「証拠探し」

お父さんのかには、遠眼鏡のようよ  
 正確 限りまで

正しく、  
 四方の目であらうが、ぎろの「ぎろ」  
 念入り 全て「見」た  
 よくよく見てから 言いました。

「さういふ、あれはやまなしだ。」  
 流れて、ついでに「みやう」。

「あれはやまなしだ。」  
 「さういふ、あれはやまなしだ。」

水の中は、やまなしの「こ」に「お」で  
 「は」で「た」。

全体



Handwritten notes on a chalkboard for the Japanese language lesson "やまなし12月" (Yamanashi December). The notes focus on the character "あ" (a) and its various uses and images.

**Main Notes:**

- あ (a) → 知らせる (shiraseru) → あい (ai) → いた (ita) → いたたま (itadama)
- あ (a) → ああ (aa) → いた (ita) → いたたま (itadama)
- あ (a) → ああ (aa) → いた (ita) → いたたま (itadama)
- あ (a) → ああ (aa) → いた (ita) → いたたま (itadama)

**Additional Notes and Diagrams:**

- 評価 (happo) → よく (yoku) → 熟 (じゆく) → いた (ita) → いたたま (itadama)
- 基準 (kyunshun) → た (ta) → た (ta) → いた (ita) → いたたま (itadama)
- もう (mou) → 二 (ni) → 日 (hi) → ばかり (bakkari) → 待 (まち) → 待 (まち)
- あ (a) → 待 (まち) → 待 (まち) → 待 (まち)
- あ (a) → 待 (まち) → 待 (まち) → 待 (まち)

**Decorative Elements:**

- Illustration of a person sitting at a table, possibly representing the character's image.
- Illustration of a person standing next to a table, possibly representing the character's image.

**Other markings:**

- Numbered note: 24
- Text: やまなし (yamanashi)
- Text: ああ (aa)
- Text: いた (ita)
- Text: いたたま (itadama)
- Text: あ (a)
- Text: ああ (aa)
- Text: いた (ita)
- Text: いたたま (itadama)

種実行委員  
1 (木)  
止  
日 (木) 3-4 時間日 5 時間  
時  
分 (分) (分) (分) (分) (分)